



写真撮影：北海道総研・林産試験場

名称	林産試験場CLT性能評価実験棟「Hokkaido CLT Pavilion」		
竣工	2019年3月	階数	地上1階
面積	(建築) 115.36m ² (延床) 84.01m ²		
CLT利用部分	床・壁・屋根	使用したCLT	カラマツ36.15m ³ 、トドマツ32.42m ³
CLTサイズ	(最大) 床: 210 × 2258 × 9614mm、屋根: 150 × 2236 × 9714mm		
構造	CLTパネル工法	設計ルート	ルート1
用途	事務所	防耐火要件	
所在地	北海道旭川市西神楽1線10号		
設計	(株)遠藤建築アトリエ		
施工	(株)京田組		
特長	北海道産CLTの様々な材料特性を多雪極寒地で検証するための実験棟である。全方位に大きく張り出した無勾配の屋根(張り出し=強軸方向2.5m、弱軸方向1.7m)、高耐力CLT壁による開放的な間取り、床パネルと連続したオーバーハングテラス(張り出し=2.3m)、屋根上面の逆梁構造による大開口サッシとフラットな天井面、国内初となるトドマツCLTと新たな接合形式(斜めビスせん断接合、通しボルト引張接合)を実現している。		